

令和7年度 第1回大阪府立貝塚高等学校 学校運営協議会【議事録】

【実施日】令和7年6月25日(水)15:30

【場 所】貝塚高等学校 メモリアルルーム

【出席者】後上様 鉄沢様 奏様 林様 佃様 西川様

川端(校長) 四反田(首席) 松下(首席) 西本(進路指導部長) 今井(生活指導部長)

前田(1学年主任) 中嶋(書記)

1. 開会

2. 学校長挨拶

いろいろな変化を迎えるなか、皆様のご意見も聞きながら、今後に向けて、どのように対応し、先導していくか模索していきたい。

3. 委員紹介(資料1)

- 国立特別支援教育総合研究所 後上 様・・・(議長)
- 本校元PTA会長 鉄沢 様
- 本校PTA会長 西川 様
- 貝塚市立第一中学校校長 秦 様
- 林宝泉堂 代表取締役 林 様
- 本校同窓会 副会長 佃 様

4. 会長・副会長選出

会長 前年度に引き続き後上様で決定
副会長 前年度に引き続き佃様で決定

5. 議事

(1) 今年度の学校経営計画について [川端校長]

2 中期的目標

2-1 (1)「自己実現力、協働力、深く考える力」「学習力」に力を入れている。

(2)のウ 授業の振り返りやデジタルコンテンツなどを活用し、成果を可視化、フィードバックすることで、個々の生徒の能力を伸ばす

2-2 (1)イ「マナー」、ウ「ルール」という文言を入れている。

2-3 (1)ウ 国際理解教育の強化 ※英語科でBase in Osakaを取り入れ運用している。

2-3 (2)のアイウを強化

2-4 (2)ア 全体の質の向上を図るため、校内研修を実施。

3-2 人権教育、キャリア教育の推進

(1)ア 教員も生徒も相手を尊重した言葉遣いや態度で接する。

(2)ウ 自立支援コース生の就労先実現100パーセント実現をめざす。

3-4 ICTツールの活用

(質疑・提言)

Q1:マナーについては現状どのような状態か。

A1:挨拶、身だしなみについて、重点的に指導している。

Q2:海外の姉妹校はどちらの学校になるのか。

A2:費用面等も考慮し、現在申請中である。

(2)令和10年度入学者選抜の学校特色枠について【川端校長】

変更点について学校長より説明。アドミッション・ポリシーについては、総合学科での特色を生かし現状を基盤として協議会の皆様の意見をいただいて決めていく。

(質疑・提言)

Q3:総合学科の現状を聞きたい。入学を希望する中学生はどのような気持ちで入ってきて、将来の進路につながっているか。

A3:進路に直結したパックを選んでいる生徒が多いが、面接がなくなった現在は、入ってから決めていきたいという生徒が増えているようである。ただ、まだ何も決まっていないから総合パックを選ぶという生徒は少なく、何かしらのパックを選んでいる。ただし希望者数には差がある。

Q4:中学生の中でも、今後の流れ(試験も含め)が不透明で準備がしにくく、不安な保護者も多い。各高校レベルで決定できるものについては、シンプルなもの判断しやすいのではないか。

A4:今秋に公表の予定、現在検討中である。

Q5:「貝高最高」を中学生がわかるよう、具体的になぜ最高なのか伝えられるようにしてはどうか。

(3)進路指導部報告（西本 進路指導部長）

19期生(令和6年度卒業生)の進路状況について報告

・四年制大学	46名
・短期大学	12名
・専門学校	113名
・就職等	40名

(質疑・提言)

Q6:就職先は生徒の希望が多いのか。それとも先生方からの勧めが多いのか。

A6:応募前職場見学を通して、生徒の希望をベースにすすめている。

(4)広報活動報告（四反田首席）

- ・パンフレットは文字よりも写真をアピール
- ・ホームページリニューアル
- ・新入生アンケート結果については次回以降共有
- ・卒業生インタビューを検討(摂南大学薬学部に入学者の生徒)
- ・行事写真をInstagramへ投稿

(5)生活指導部報告（今井生活指導部長）

- ・遅刻・欠席について ⇒コロナ時期より増加傾向
- ・遅刻指導について ⇒遅刻5回で早朝登校指導

早朝登校を失敗した場合は、その週の金曜日に課題。

課題の内容については、遅刻について考えるという課題を与えている。

(質疑・提言)

Q7:自転車の事故件数は昨年どれくらいあったか。

A7:2～3件あった。

Q8:身だしなみやルールについて、どのように生徒にわかってもらうか。学校、地域、家庭含めて一体となって取り組んでいくべき問題だと考える。繰り返し粘り強く指導を行っていくことの必要性。

(6)新入生の状況について(前田1年次主任)

・新入生ガイダンスに40名ほどが遅刻してきた。新学期の始まりから遅刻指導を重視して行っていたが、最近少しまた増えてきてしまっている。

・集会や行事ごとの準備(椅子並べ)などを協力してくれている。

6. 質疑応答

・6月2日に行われた、1年生の薬物乱用防止講習会について

Q9:最近は高校生の薬物使用も問題になってきている。どのような講習会であったか伺いたい。

A9:薬はダメということはみんながわかっていることであるが、一体どういうきっかけで薬物を乱用してしまうのか、実際に事件に巻き込まれることから、実際の音声を聞くなどした。

7. 閉会

次回予定 第2回 10月17日(金)または22日(水) 14:00～16:50(授業見学を含む)